

水戸辺地区災害復旧事業現地説明会に関する概要

件名	水戸辺地区災害復旧事業現地説明会(水戸辺川・国道398号(横津橋)・水戸辺海岸)
日時	平成 24 年 10 月 2 日 (火) 17:00 ~ 18:30
場所	戸倉中学校仮設住宅集会所
出席者	南三陸町水戸辺地区住民 (約30名)出席

概要

1. 説明会の目的

水戸辺地区において気仙沼土木事務所が管理する水戸辺川・国道398号、水戸辺海岸の公共土木施設がありますが、昨年の大震災により甚大な被害を受けました。よって災害復旧事業申請を行い、現在復旧施設の設計を進めています。その設計について概要がまとまったため、地域住民の方々に災害復旧内容を説明し、各事業への御理解と御協力を求めました。

2. 住民からの質問・意見

- ①国道398号のルート、高さは？
- ②工事後に住宅は建築可能か？
- ③災害危険区域となるが、なぜ復旧するのか？
- ④国道下流左岸(気仙沼方面)の道路はどうなるか？
- ⑤河口の水門の撤去時期は？
- ⑥買収幅は？また、町と買収単価に差異はあるか？
- ⑦地震により水没した土地はどうなるのか？



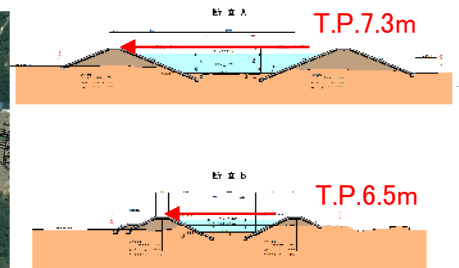
3. 気仙沼土木事務所からの回答

- ① ほぼ現在のルートで、高さは川底から約9m程度となります。
- ② 災害危険区域は、住宅の建築は制限を受けますが、倉庫などでの利用は可能です。
- ③ 幹線道路である国道や今後の土地利用が考えられることから、復旧が必要と考えています。
- ④ 堤防の上を車が走行できるように考えていますが、現在検討中です。
- ⑤ 災害復旧の工事にあわせて撤去予定です。
- ⑥ 場所によって違いますが、標準的な断面で約15m程度です。また、町と単価の差異はないです。
- ⑦ 従前陸地で地震により海面下となった土地は、買収させて頂くことを考えています。

水戸辺川 航空写真



水戸辺川 標準断面図



凡例
 : 樋管計画位置 (流末排水)

説明会の状況

